

みんなで支える豊かなくらし 地域と行政をつなぐ

広域だより

 vol. 95

2025.07.01



しらゆり聖苑



消防本部・消防署



消防署西分署

広域組合ってなんだろう？



清掃センター



エコ小野上処分場



環境クリーンセンター

広域組合とは

広域組合（渋川地区広域市町村圏振興整備組合）は、渋川市、吉岡町、榛東村の3市町村で構成され、市町村の事務の一部を共同で処理している特別地方公共団体です。消防救急事業をはじめ、ごみ処理事業、し尿処理事業、火葬場・斎場事業など住民の生活に大きく関わる事業を行っています。

今号では、広域組合の主な事業を紹介します。

整備組合の事業を紹介します

火葬場・斎場事業 《渋川広域斎場しらゆり聖苑》



しらゆり聖苑は、平成12年に開苑し、斎場を兼ね備えた火葬場で、1日に火葬11件、告別式4件、小動物火葬3件を執り行うことができます。

心ゆくままに故人との最期の時をお過ごしいただけるよう、指定管理者制度を活用することで、より皆様のニーズに沿った管理運営に努めています。

問い合わせ先

しらゆり聖苑 渋川市白井300番地

☎0279-30-3331

<https://www.sknet.or.jp/c01/jigy02>



ごみ処理事業 《渋川地区広域圏清掃センター》

清掃センターは、ごみ処理施設(可燃物・不燃物)、リサイクルセンター、資源物ストックヤードの3つの施設で構成されています。

また、清掃センターから排出される焼却灰等の埋め立てを行うエコ小野上処分場や、埋め立てが終了した小野上処分場及び榛東処分場も、清掃センターで管理しています。

環境に配慮したごみ処理を行うよう管理運営しています。



ごみ処理施設

ごみ処理施設は、一般廃棄物の可燃物及び不燃物を処理しています。可燃物は焼却炉で焼却処理を行い、焼却灰等は埋め立てられます。不燃物は、破砕機で細かくし、鉄、アルミニウム及びその他の不燃物(不燃物残渣)に分けられます。鉄及びアルミニウムは有価物として売却され、不燃物残渣は埋め立てられます。

問い合わせ先

清掃センター

渋川市行幸田3153番地2 ☎0279-23-0460

リサイクルセンター

リサイクルセンターは、収集されたペットボトル及びビンを処理しています。ペットボトルは異物を取り除き、圧縮・梱包してリサイクル業者に引き渡します。ビンは、異物を取り除き、色別に保管されリサイクル業者に引き渡します。

資源物ストックヤード

資源物ストックヤードは、収集されたプラスチック類を一時保管しています。その後、中間処理業者に運搬し、選別、圧縮・梱包され、リサイクル業者に引き渡します。



<https://www.sknet.or.jp/c01/jigy03-2>

ごみ減量化のご協力をお願いします!

住民1人あたりの1日のごみ排出量^(※1)は、1,026グラムとなっており、全国平均851グラムを大きく上回っています。^(※2)

ごみの減量化、資源化へ皆さまのご協力をお願いします。

※1:1人あたりの1日のごみ排出量=ごみ総排出量÷総人口÷366日

※2:令和5年度数値



- ☒ 生ごみは水切りをしよう…重量を約10%減らすことができます。
- ☒ プラスチックごみを分別しよう…令和6年度は約550トンの搬入があり、ごみの減量化、資源化につながりました。ごみカレンダーを確認し、分別の協力をお願いします。

渋川地区広域市町村圏振興

し尿処理事業

《渋川地区広域圏環境クリーンセンター》



環境クリーンセンターは、各家庭から収集し搬入された、し尿及び浄化槽汚泥を、無色透明な処理水にし、消毒を行い、川へ安全に放流できるように処理をしています。また、汚泥は脱水処理を行い、清掃センターで焼却処理をしています。

<https://www.sknet.or.jp/c01/jigyo04>

問い合わせ先

環境クリーンセンター
渋川市川島110番地
☎0279-23-3007



救急医療事業

《渋川地区広域圏夜間急患診療所》

夜間急患診療所は、夜間における初期救急医療機関として、渋川市社会福祉センター（渋川ほっとプラザ）の1階に設置しています。

救急患者の初期診療（内科・小児科・外科）を目的に、一般社団法人渋川地区医師会へ診療業務を委託し運営しています。

なお、令和7年度の診療時間については、毎日午後7時から午後10時までとなります。

<https://www.sknet.or.jp/c01/jigyo01>

問い合わせ先

夜間急患診療所
渋川市渋川1760番地1
☎0279-23-8899



消防救急事業 《渋川広域消防本部》



渋川広域消防本部は、本部、1消防署、4分署で組織され、消防ポンプ車等の災害対応車両21台、救急車7台を配備し、甚大化する多様な災害に備え、日夜任務にあたっています。

さらに、「緊急消防援助隊」として、広域圏外で発生する大規模な災害にも出動できる体制を整えています。「東日本大震災」、「令和6年能登半島地震」など、過去に6度出動しています。

また、地域住民の安心と安全を守るため、消防訓練指導、立入検査、広報活動など、火災予防、防災・減災活動も行っています。

<https://www.sknet.or.jp/fd/>

問い合わせ先

消防本部・消防署
渋川市渋川1815番地51 ☎0279-25-0119



まとめ

広域組合では、これからも住民皆さまのよりよい生活の支えとなるよう事業を進めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

広域組合事業▶

<https://www.sknet.or.jp/c01>



令和7年度 渋川地区広域市町村圏振興整備組合 職員採用試験のお知らせ

令和7年度職員採用試験（令和8年4月1日付採用）を下表のとおり行います。
なお、詳細につきましては、組合ホームページでお知らせしています。



ホームページ

<https://www.sknet.or.jp/>

- 申込書配布場所 広域組合事務局総務課、消防本部総務課、渋川広域圏内各市町村役場
- 申込方法 申込書、写真（6か月以内に撮影・縦4cm×横3cm）、救急救命士は免許証の写しを広域組合事務局総務課または消防本部総務課へ直接提出
- 申込期間 8月1日（金曜日）から8月15日（金曜日）まで
（土曜日・日曜日、祝日を除く午前9時から午後5時まで）
- 問い合わせ先 事務局総務課 ☎0279-60-5200 消防本部総務課 ☎0279-25-4191

職種	採用予定人数 令和8年 4月1日採用	受験資格 日本国籍を有し、下記の職種要件を満たす人 ※地方公務員法第16条の規定に該当する人は、受験できません。	第1次試験		第2次試験 （第1次試験 合格者対象）
			日時・会場	試験内容	
（救急救命士 有資格者を要する） 消防職	大学卒業者	若干人	9月21日（日曜日） 午前9時 渋川地区 広域市町村圏 振興整備組合事務局	・一般教養試験 ・適正検査	10月中旬以降 ※作文・面接・体力 機能検査
	短大卒業者				
	高等学校卒業者				

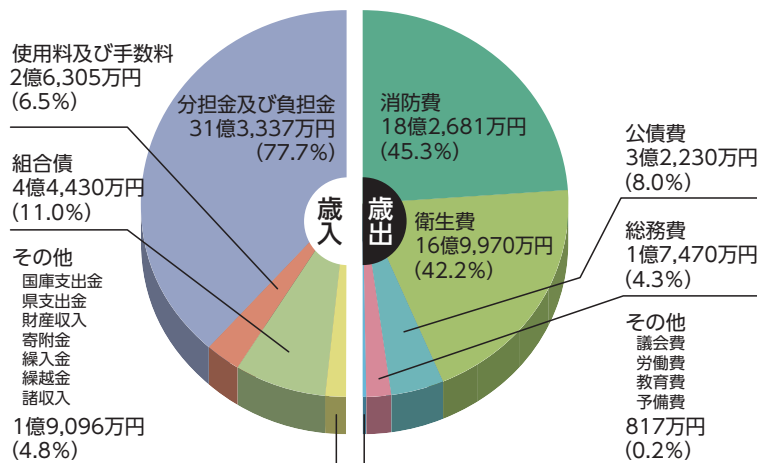
※高等学校卒業者には、高等学校卒業程度認定試験合格者を含む

令和7年度 渋川地区広域市町村圏振興整備組合の予算

一般会計予算額は40億3,168万円で、前年度比較では3,295万円の増額となりました。

増額の主な要因は、「渋川広域斎場しらゆり聖苑」の空調設備更新工事によるものです。

老朽化が進行している施設の補修工事など緊急性の高い事業に重点をおいた予算となっています。



令和7年度
一般会計当初予算
40億3,168万円

組合の借入金について

借入金の残高 23億2,295万円
（令和7年3月31日 現在）

消防施設・車両	15億7,561万円
ごみ処理施設	6億7,987万円
火葬場・斎場	5,510万円
し尿処理施設	1,237万円

令和7年度主要事業

ふるさと市町村圏事業

渋川地区広域市町村圏が一体となった魅力あるふるさとづくりを行うため、グリーンフラワー事業、広報事業などを実施します。

救急医療事業

住民の常時診療体制を確立するため、在宅当番医制、歯科在宅当番医制、病院群輪番制及び夜間急患診療所業務を実施します。

火葬場・斎場事業

老朽化が進む火葬炉等の補修工事及び空調設備、監視カメラの更新工事を行います。

ごみ処理事業

平日及びすべての祝日（年末年始及び土・日曜日を除く）のごみ受入を実施します。
また、びん類、ペットボトル及びプラスチックごみのリサイクルに努めます。

現在稼働中の最終処分場が埋立満了を迎えるため、次期最終処分場建設に係る事業を進めていきます。

し尿処理事業

環境に配慮した施設の適正な運営及び維持管理を行います。

消防救急事業

消防力の維持・充実・強化を図るため、高機能消防指令システム及び災害情報通信ネットワークシステムの更新整備を行います。

令和6年度 情報公開・個人情報保護制度の実施状況

令和6年度中の情報公開の請求件数は、19件でした。また、個人情報開示の請求件数は、1件でした。